

2002年の労働生産性の国際比較

日本の生産性 OECD30カ国中第18位

製造業は22カ国中第3位

財団法人 社会経済生産性本部
理事長 澤 間 康 雄

社会経済生産性本部は2004年版の労働生産性の国際比較をまとめた。昨年同様、OECDのデータによるOECD加盟国間の比較とともに、世界銀行などのデータによるOECD以外の国々との比較も行っている。労働生産性の測定は従来どおり購買力平価で評価したドル換算GDPを就業者で除している。また、製造業の労働生産性比較も行った。

主な結果は以下の通り。

- 1 OECD諸国間比較では、2002年の日本の労働生産性(就業者1人当りの付加価値)は54,264ドル(792万円)でOECD30カ国中第18位、主要先進7カ国間では最下位であった。新データで計算しなおしたのによれば日本は昨年と同順位であった。
- 2 2002年の国民1人当りGDPは購買力平価換算で26,954ドル(394万円)で、主要先進7カ国比較では第5位と昨年の第4位から1ランク下がっている。OECD30カ国比較では第16位で、昨年の第15位から順位を下げている。
- 3 国民の豊かさ指標と目される国民1人当たりGDPと労働生産性、就業率の関係を調べてみたところ、労働生産性の影響力が強いことがわかった。生産性の向上は国民の豊かさにつながるということがわかった。
- 4 OECD加盟国以外で労働生産性水準が高いのは香港、イスラエルなどでいずれも50,000ドル前後の水準になっている。躍進が目覚ましいとされる中国は58か国中第51位で国全体としては低生産性国である。
- 5 労働生産性改善率では中国が71カ国中第1位で、1990年から2002年の間に年率平均8.5%で成長している。日本は1.2%で第37位であった。
- 6 製造業の労働生産性水準は22か国中第3位であった。第1位はアイルランド、第2位は米国であった。

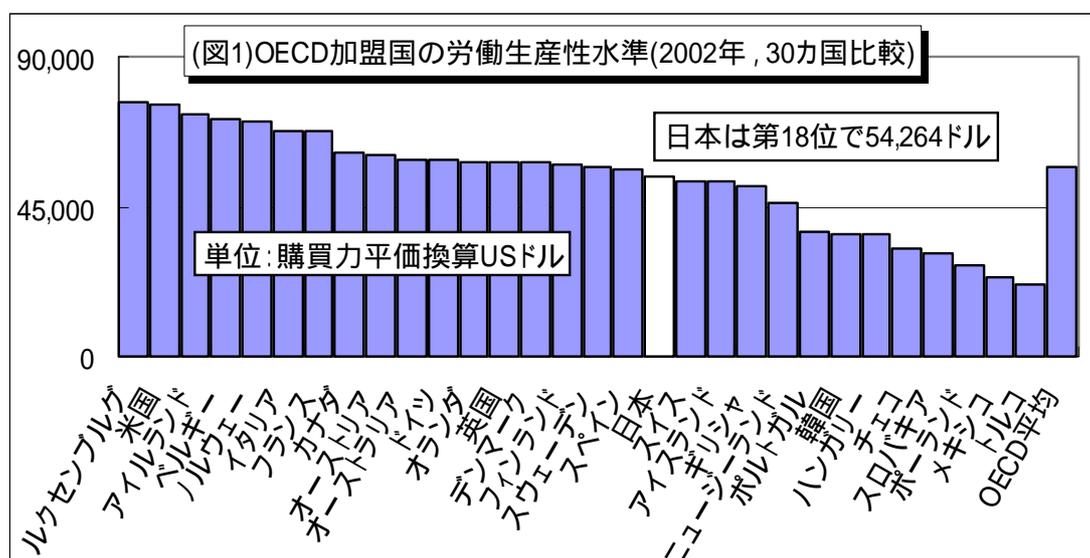
問い合わせ：総合企画部 本間 TEL03-3409-1137

この調査はOECDや世界銀行などのデータに基づき世界各国について、国民1人当り国内総生産(GDP per capita)、国民経済生産性(就業者1人当り国内総生産=GDP労働生産性)、主要先進7カ国の産業別・実質付加価値労働生産性、製造業の労働生産性水準などを比較したものである。

本書ではGDP労働生産性を測定するに当り、国別の付加価値をドルベースに換算比較しているが、その際の各国の通貨の評価は名目購買力平価で評価されたものを用いている。2002年の購買力平価はOECD、世界銀行ともに1ドル=146円になっている。購買力平価というのは、ある組み合わせの一定の商品を購入するのに必要な両国の通貨の比率を平均化した値である。例えばマクドナルドのハンバーガーを例にとると、質量とも同じものが米国で1ドル、日本で100円で売られているとすれば、ハンバーガーの購買力平価は1ドル=100円となる。このような計測をGDPに対応すると考えられる商品群に適応したものである。したがって、米国の財やサービスの価格を基準に比較国の財やサービスの価格の高低を考慮した通貨の評価になる。

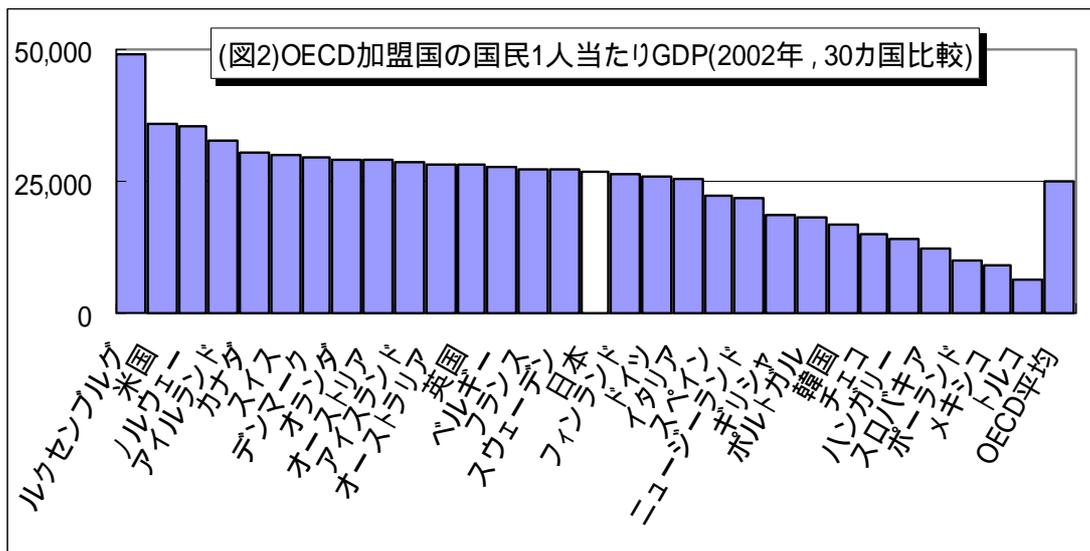
(1)日本の2002年のGDP労働生産性はOECD30か国中第18位(本文p.10)

購買力平価(1ドル=146円)で評価した2002年の日本のGDP労働生産性はOECD加盟30か国中第18位で54,264ドル(792万円)であった。第1位はルクセンブルグ、第2位は米国、第3位はアイスランドであった(図1)。



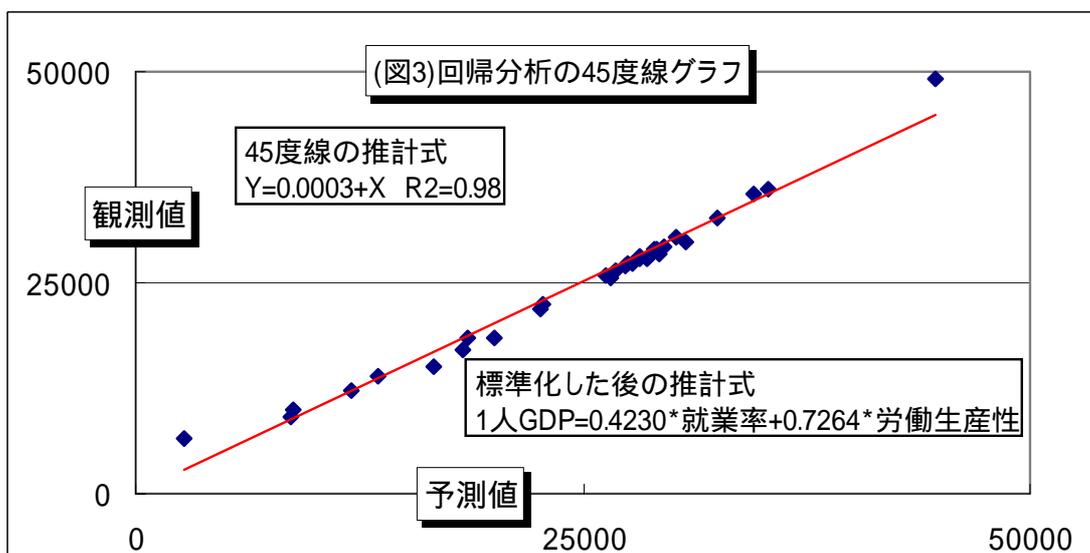
(2)日本の2002年の国民1人当りGDPはOECD30か国中第16位(本文p.2)

1年間の国民の豊かさを表す代表的な指標である国民1人当りGDPは26,954ドル(394万円)でOECD加盟30か国中第16位、主要先進7カ国比較では第5位であった(図2)。いま世界で注目をあびている中国は、世界158カ国比較で第87位で、4,580ドル(67万円)となっている。



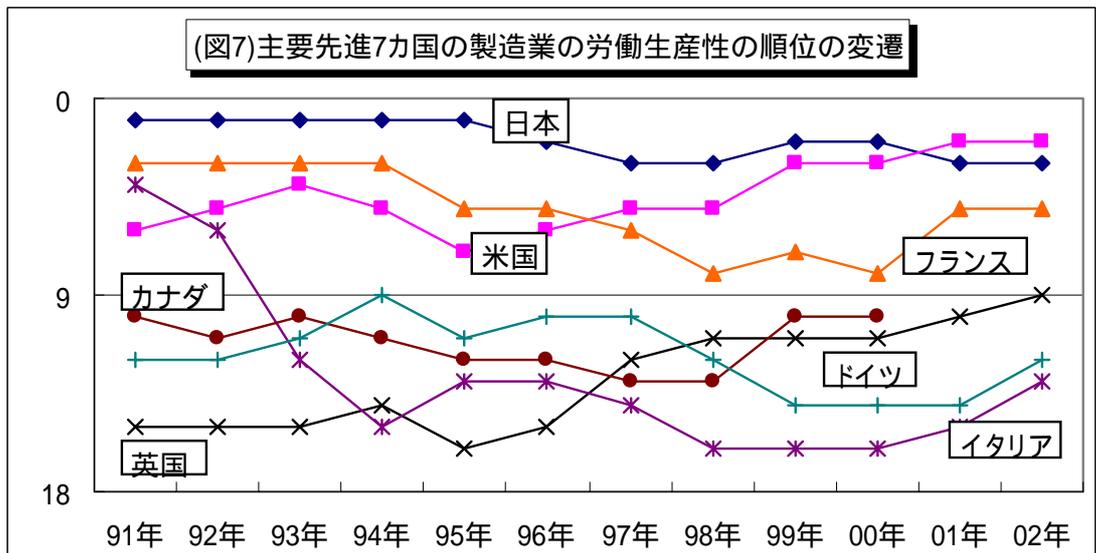
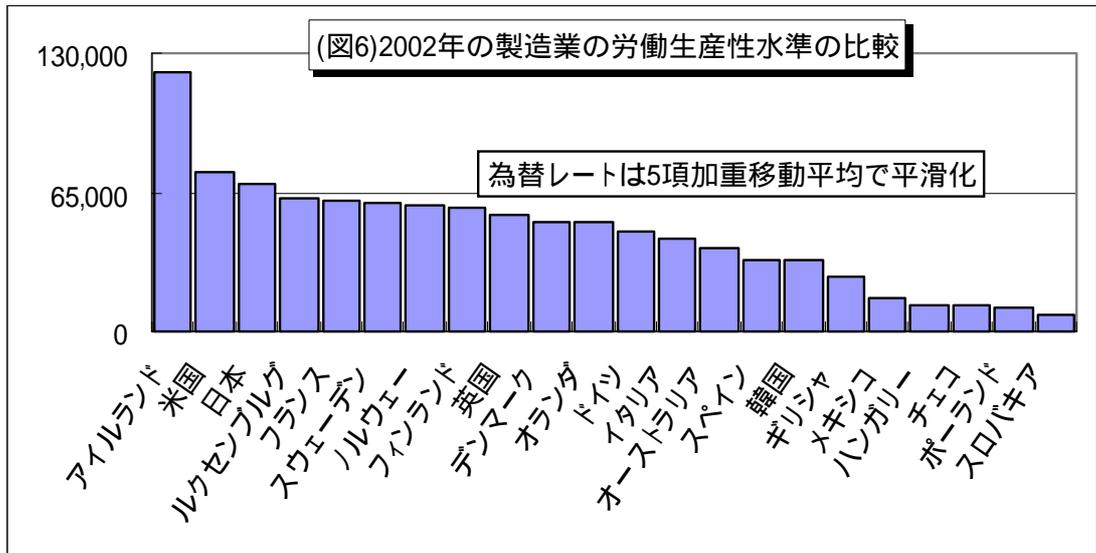
(3)国民一人当たりGDPは就業率と労働生産性の影響を受けているが、労働生産性の方が影響力は大きい。(本文p.17)

国民1人当たりGDPを従属変数にし、就業率と労働生産性を独立変数にして回帰分析を試みたところ、労働生産性の方が影響力が強いことがわかった。



(4)OECD加盟国以外では香港、シンガポール、イスラエルで労働生産性が高い(本文p.30)

世界銀行のデータなどで計測したものでは、OECD加盟国以外で労働生産性が高いのは香港(58カ国中第15位, 56,542ドル)、シンガポール(同第23位, 49,638ドル)、イスラエル(同第24位, 49,478ドル)などでその水準は50,000ドル前後になっている。そのほか、躍進が目覚ましいとされる中国は、国全体としては第51位(7,948ドル)でまだ低生産性国となっている(図4)。



アイルランド，米国に次いで第3位であった．日本は1991年から1995年までは第1位であったが，1996年にアイルランドに抜かれ第2位となり，その後ルクセンブルグ，米国との2,3位争いがあり，2002年は第3位であった．

(表1)OECD加盟国の労働生産性(2000-2002年)

順	労働生産性	00年	労働生産性	01年	労働生産性	02年
1	ルクセンブルグ	80,916	ルクセンブルグ	78,339	ルクセンブルグ	76,573
2	ノルウェー	70,868	米国	72,541	米国	75,417
3	米国	70,698	ノルウェー	72,476	アイルランド	72,914
4	イタリア	67,171	ベルギー	69,355	ベルギー	71,361
5	ベルギー	66,877	イタリア	67,949	ノルウェー	70,472
6	アイルランド	63,734	アイルランド	66,919	イタリア	67,676
7	フランス	63,379	フランス	65,621	フランス	67,328
8	オーストリア	59,063	オーストリア	60,021	カナダ	61,548
9	カナダ	58,355	カナダ	59,517	オーストリア	60,610
10	スウェーデン	56,696	オーストラリア	58,121	オーストラリア	59,231
11	ドイツ	56,006	オランダ	58,091	ドイツ	58,945
12	フィンランド	55,730	デンマーク	57,431	オランダ	58,353
13	オーストラリア	55,545	ドイツ	57,301	英国	58,293
14	デンマーク	55,253	フィンランド	57,221	デンマーク	58,085
15	オランダ	55,112	スウェーデン	56,452	フィンランド	57,543
16	英国	53,431	英国	56,004	スウェーデン	57,210
17	スペイン	52,488	スペイン	53,762	スペイン	55,873
18	スイス	51,186	日本	52,877	日本	54,264
19	日本	51,165	アイスランド	52,201	スイス	52,325
20	アイスランド	50,641	スイス	51,372	アイスランド	52,229
21	ギリシャ	44,475	ギリシャ	47,536	ギリシャ	51,127
22	ニュージーランド	44,239	ニュージーランド	45,360	ニュージーランド	45,942
23	ポルトガル	34,795	ポルトガル	36,113	ポルトガル	37,302
24	韓国	33,740	韓国	34,930	韓国	36,565
25	ハンガリー	31,457	ハンガリー	34,359	ハンガリー	36,451
26	チェコ	29,670	チェコ	31,979	チェコ	32,131
27	スロバキア	27,131	スロバキア	28,531	スロバキア	30,780
28	ポーランド	24,808	ポーランド	26,099	ポーランド	27,656
29	メキシコ	23,180	メキシコ	23,660	メキシコ	23,571
30	トルコ	21,538	トルコ	20,492	トルコ	21,475
	OECD平均	53,520	OECD平均	55,109	OECD平均	56,709

1)単位:購買力平価換算USドル

2)資料 OECD: National Accounts of OECD Countries Vol.1 2004 Edition. Labour Force Statistic 2003 Edition, 他.

3)1970年, 1980-1990年のドイツは西ドイツ, 1991年以降は統一ドイツ.

(表2)OECD加盟国の国民1人当たりGDP(2000-2002年)

順	1人当りGDP	00年	1人当りGDP	01年	1人当りGDP	02年
1	ルクセンブルグ	48,292	ルクセンブルグ	49,095	ルクセンブルグ	49,103
2	ノルウェー	35,805	ノルウェー	36,583	米国	36,121
3	米国	34,602	米国	35,179	ノルウェー	35,492
4	スイス	29,134	アイルランド	29,821	アイルランド	32,643
5	カナダ	28,365	スイス	29,517	カナダ	30,302
6	デンマーク	28,175	カナダ	29,289	スイス	29,941
7	アイスランド	28,114	デンマーク	29,214	デンマーク	29,334
8	アイルランド	28,034	アイスランド	29,123	オランダ	29,007
9	オーストリア	27,858	オランダ	28,710	オーストリア	28,871
10	オランダ	26,982	オーストリア	28,374	アイスランド	28,472
11	スウェーデン	26,578	オーストラリア	27,334	オーストラリア	28,068
12	オーストラリア	26,226	ベルギー	27,099	英国	27,976
13	日本	25,984	スウェーデン	26,900	ベルギー	27,715
14	ベルギー	25,913	英国	26,714	フランス	27,217
15	フィンランド	25,367	日本	26,636	スウェーデン	27,204
16	フランス	25,293	フランス	26,551	日本	26,954
17	ドイツ	24,852	フィンランド	26,349	フィンランド	26,476
18	英国	24,851	ドイツ	25,455	ドイツ	25,917
19	イタリア	24,682	イタリア	25,377	イタリア	25,567
20	ニュージーランド	20,423	スペイン	21,346	スペイン	22,407
21	スペイン	20,317	ニュージーランド	21,242	ニュージーランド	21,781
22	ポルトガル	17,144	ポルトガル	17,914	ギリシャ	18,438
23	ギリシャ	16,074	ギリシャ	17,023	ポルトガル	18,392
24	韓国	15,185	韓国	15,916	韓国	17,015
25	チェコ	13,668	チェコ	14,864	チェコ	15,100
26	ハンガリー	11,879	ハンガリー	13,045	ハンガリー	13,889
27	スロバキア	10,665	スロバキア	11,327	スロバキア	12,251
28	ポーランド	9,385	ポーランド	9,650	ポーランド	10,033
29	メキシコ	9,111	メキシコ	9,149	メキシコ	9,214
30	トルコ	6,730	トルコ	6,046	トルコ	6,408
	OECD平均	23,746	OECD平均	24,380	OECD平均	25,017

1)単位:購買力平価換算USドル

2)資料:OECD: National Accounts of OECD Countries Vol.1 2004 Edition.

(表3)世界銀行等データによる労働生産性(2002年)

順	労働生産性	グループ	2002年	順	労働生産性	グループ	2002年
1	ルクセンブルク	OECD高所得	95,003	31	アルゼンチン	ラテンカリブ	31,944
2	アイルランド	OECD高所得	81,446	32	バルバドス	他高所得	31,844
3	米国	OECD高所得	74,871	33	ポーランド	欧州中央ア	29,413
4	ノルウェー	OECD高所得	72,647	34	チリ	ラテンカリブ	25,610
5	ベルギー	OECD高所得	71,004	35	クロアチア	欧州中央ア	25,509
6	イタリア	OECD高所得	69,551	36	コスタリカ	ラテンカリブ	23,337
7	フランス	OECD高所得	64,698	37	メキシコ	ラテンカリブ	23,038
8	ドイツ	OECD高所得	61,650	38	リトアニア	欧州中央ア	22,907
9	オーストリア	OECD高所得	61,303	39	トルコ	欧州中央ア	21,398
10	デンマーク	OECD高所得	61,245	40	ウルグアイ	ラテンカリブ	20,488
11	カナダ	OECD高所得	59,788	41	マケドニア	欧州中央ア	20,256
12	オーストラリア	OECD高所得	59,371	42	コロンビア	ラテンカリブ	17,486
13	オランダ	OECD高所得	58,535	43	パナマ	ラテンカリブ	16,609
14	フィンランド	OECD高所得	56,891	44	ペルー	ラテンカリブ	14,153
15	香港	他高所得	56,542	45	カザフスタン	欧州中央ア	13,043
16	スウェーデン	OECD高所得	54,771	46	タイ	東ア太平洋	12,605
17	英国	OECD高所得	54,517	47	エルサルバドル	ラテンカリブ	11,781
18	日本	OECD高所得	54,107	48	グアテマラ	ラテンカリブ	11,176
19	スペイン	OECD高所得	53,996	49	フィリピン	東ア太平洋	11,022
20	アイスランド	OECD高所得	53,813	50	スリランカ	南アジア	10,558
21	スイス	OECD高所得	52,435	51	中国	東ア太平洋	7,948
22	ギリシャ	OECD高所得	50,393	52	インドネシア	東ア太平洋	7,455
23	シンガポール	他高所得	49,638	53	パキスタン	南アジア	7,242
24	イスラエル	他高所得	49,478	54	アゼルバイジャン	欧州中央ア	7,042
25	ニュージーランド	OECD高所得	45,433	55	ホンジュラス	ラテンカリブ	7,010
26	韓国	OECD高所得	36,416	56	モンゴル	東ア太平洋	4,807
27	ポルトガル	OECD高所得	36,375	57	キルギス	欧州中央ア	4,572
28	ハンガリー	欧州中央ア	35,159	58	ウズベキスタン	欧州中央ア	4,513
29	チェコ	欧州中央ア	33,593				
30	スロバキア	欧州中央ア	32,249				

1) 単位: 世界銀行購買力平価換算USドル

2) 資料: 世界銀行: 2004 World Development Indicators, OECD: Labour Force Statistics Edition, アジア開発銀行: Key Indicators 2003.

3) 略称: 東ア太平洋=東アジア・太平洋沿岸諸国, 欧州中央ア=欧州中央アジア, ラテンカリブ=ラテンアメリカ・カリブ沿岸諸国, 中東北アフ=中東・北アフリカ, サハラ以南=サハラ以南アフリカ, OECD高所得=OECD加盟の高所得国, 他高所得=その他の高所得国.

(表4)世界銀行等データによる労働生産性上昇率(1990-2002,)

順	労働生産性	グループ	1990-2002	順	労働生産性	グループ	1990-2002
1	中国	東ア太平洋	8.5%	31	エジプト	中東北アフ	1.4%
2	ポーランド	欧州中央ア	4.6%	32	カナダ	OECD高所得	1.4%
3	韓国	OECD高所得	4.1%	33	ブルガリア	欧州中央ア	1.3%
4	シンガポール	他高所得	3.9%	34	ルクセンブルグ	OECD高所得	1.3%
5	チリ	ラテンカリブ	3.7%	35	アルゼンチン	ラテンカリブ	1.3%
6	アイルランド	OECD高所得	3.4%	36	ブラジル	ラテンカリブ	1.2%
7	タイ	東ア太平洋	3.4%	37	日本	OECD高所得	1.2%
8	マルタ	他高所得	3.4%	38	オーストリア	OECD高所得	1.1%
9	マレーシア	東ア太平洋	3.1%	39	マカオ	他高所得	1.1%
10	ドミニカ共和国	ラテンカリブ	2.9%	40	フランス	OECD高所得	1.1%
11	インドネシア	東ア太平洋	2.5%	41	ニージーランド	OECD高所得	1.0%
12	香港	他高所得	2.5%	42	ウルグアイ	ラテンカリブ	1.0%
13	スリランカ	南アジア	2.5%	43	パナマ	ラテンカリブ	1.0%
14	スウェーデン	OECD高所得	2.3%	44	チェコ	欧州中央ア	0.9%
15	フィンランド	OECD高所得	2.3%	45	スペイン	OECD高所得	0.8%
16	ノルウェー	OECD高所得	2.3%	46	ペルー	ラテンカリブ	0.8%
17	プエルトリコ	ラテンカリブ	2.3%	47	フィリピン	東ア太平洋	0.7%
18	トルコ	欧州中央ア	2.2%	48	オランダ	OECD高所得	0.6%
19	ギリシャ	OECD高所得	2.1%	49	イスラエル	他高所得	0.6%
20	デンマーク	OECD高所得	2.1%	50	クロアチア	欧州中央ア	0.6%
21	コスタリカ	ラテンカリブ	2.1%	51	ポリビア	ラテンカリブ	0.6%
22	オーストラリア	OECD高所得	2.0%	52	アイスランド	OECD高所得	0.5%
23	ポルトガル	OECD高所得	1.8%	53	エルサルバドル	ラテンカリブ	0.5%
24	英国	OECD高所得	1.8%	54	リトアニア	欧州中央ア	0.4%
25	米国	OECD高所得	1.8%	55	コロンビア	ラテンカリブ	0.3%
26	ドイツ	OECD高所得	1.6%	56	グアテマラ	ラテンカリブ	0.3%
27	パキスタン	南アジア	1.6%	57	スイス	OECD高所得	0.1%
28	ベルギー	OECD高所得	1.5%	58	ニカラグア	ラテンカリブ	0.0%
29	エストニア	欧州中央ア	1.5%	59	エクアドル	ラテンカリブ	-0.4%
30	イタリア	OECD高所得	1.5%	60	マケドニア	欧州中央ア	-0.4%

1)単位:実質労働生産性年率平均上昇率

2)資料 世界銀行:2004 World Development Indicators, OECD:Labour Force Statistics 2003 Edition, アジア開発銀行:Key Indicators 2003.

3)略称:東ア太平洋=東アジア・太平洋沿岸諸国, 欧州中央ア=欧州中央アジア, ラテンカリブ:ラテンアメリカ・カリブ沿岸諸国, 中東北アフ=中東・北アフリカ, サハラ以南=サハラ以南のアフリカ, OECD高所得=OECD加盟の高所得国, 他高所得=その他の高所得国.

4)ドイツ, パナマは1991-2004年データ. エストニア, ブルガリア, ブラジル, マカオ, ニカラグア, エクアドル, ベネズエラ, ロシアは1990-2001年データ.

(表5)製造業の名目労働生産性(2000-2002年)

順	労働生産性	2000年	労働生産性	2001年	労働生産性	2002年
1	アイルランド	98,271	アイルランド	101,207	アイルランド	121,250
2	日本	72,712	米国	69,625	米国	74,482
3	米国	70,410	日本	69,387	日本	69,090
4	ルクセンブルグ	65,389	ルクセンブルグ	64,277	ルクセンブルグ	61,855
5	スウェーデン	62,658	フランス	59,285	フランス	60,948
6	ベルギー	62,383	フィンランド	58,460	スウェーデン	60,349
7	フィンランド	62,287	スウェーデン	58,367	ノルウェー	58,543
8	フランス	59,823	ノルウェー	57,366	フィンランド	57,996
9	ノルウェー	58,066	オーストリア	51,727	英国	54,223
10	カナダ	56,395	英国	51,706	デンマーク	50,865
11	英国	51,837	オランダ	49,981	オランダ	50,600
12	オーストリア	50,944	デンマーク	47,326	ドイツ	46,934
13	オランダ	50,676	アイスランド	46,965	イタリア	43,119
14	ドイツ	46,715	ドイツ	46,266	オーストラリア	38,645
15	デンマーク	46,152	イタリア	43,623	スペイン	33,826
16	イタリア	43,281	オーストラリア	38,796	韓国	33,017
17	アイスランド	39,514	スペイン	33,269	ギリシャ	25,707
18	オーストラリア	36,882	韓国	32,086	メキシコ	15,943
19	スペイン	34,254	ギリシャ	23,405	ハンガリー	12,595
20	韓国	31,105	ポルトガル	16,493	チェコ	11,970
21	ニュージーランド	30,755	メキシコ	14,952	ポーランド	11,158
22	ギリシャ	22,826	チェコ	11,443	スロバキア	8,256
23	ポルトガル	16,475	ハンガリー	11,094		
24	メキシコ	14,377	ポーランド	10,128		
25	ハンガリー	10,932	スロバキア	8,237		
26	チェコ	10,678	トルコ	6,324		
27	ポーランド	10,513				
28	スロバキア	7,882				
29	トルコ	6,137				
	OECD平均	48,946	OECD平均	47,711	OECD平均	51,524

1) 単位: 5項加重移動平均で平滑化した為替レート換算USドル

2) 資料 OECD: National Accounts Vol.2 2004 Edition, Labour Force Statistics 2004 Edition, 世界銀行: 2004 World Development Indicators, その他